

## 政令市初！

# 人工知能（AI）による「不適ごみ検知システム実証試験」始動！

## 1 事業名

皇后崎工場不適ごみ検知システム実証試験

## 2 事業期間

令和4年1月11日（火）～令和4年3月31日（木）

## 3 目的・趣旨

不適ごみが焼却工場に搬入され、火災等の重大事故につながる恐れがあるため、焼却工場の職員は、日頃からごみの搬入監視を行っていますが、搬入台数が多い場合などは対応が困難となることがあります。そこで、人工知能（以下、AI）を用いた検知システムの構築を目指し実証試験を行うものです。

## 4 事業内容

現地のごみ投入口に設置したカメラ映像により、受注者ラボにて、AIに不適ごみを学習させ、期間中2回（1月下旬、2月下旬）、不適ごみの検知の精度を確認します。3月下旬までに課題等を含めた実証試験の報告を受け、本格導入に向けた検討を進めます。

## 5 受注者情報

AIの知識に長け、システム構築のノウハウを持った地場業者による入札を行い、以下の業者と契約しました。

株式会社ドーワテクノス  
KiQ Robotics 株式会社（九州工業大学発ベンチャー企業）

## 6 取材について

内容により、場所と時間が異なります。

### （1）カメラによる“ごみ投入口”撮影状況など

ア) 日時：令和4年1月19日（水）10：00～

イ) 場所：皇后崎工場 管理棟3階会議室（北九州市八幡西区夕原町2-1）

ウ) 内容：事業内容、設置機器、カメラによる撮影状況

### （2）ラボでのAI学習・システム構築

ア) 日時：令和4年1月19日（水）14：00～

イ) 場所：KiQ Robotics（北九州市小倉北区浅野1-3-1）

ウ) 内容：システムの構築、AIに不適ごみ学習